

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第7部門第1区分
 【発行日】令和3年1月28日(2021.1.28)

【公開番号】特開2019-109996(P2019-109996A)
 【公開日】令和1年7月4日(2019.7.4)
 【年通号数】公開・登録公報2019-026
 【出願番号】特願2017-241333(P2017-241333)
 【国際特許分類】

<i>F 2 1 S</i>	<i>2/00</i>	<i>(2016.01)</i>
<i>F 2 1 V</i>	<i>3/00</i>	<i>(2015.01)</i>
<i>F 2 1 V</i>	<i>3/02</i>	<i>(2006.01)</i>
<i>F 2 1 V</i>	<i>7/00</i>	<i>(2006.01)</i>
<i>F 2 1 V</i>	<i>7/10</i>	<i>(2006.01)</i>
<i>F 2 1 V</i>	<i>13/02</i>	<i>(2006.01)</i>
<i>F 2 1 V</i>	<i>13/12</i>	<i>(2006.01)</i>
<i>F 2 1 S</i>	<i>8/04</i>	<i>(2006.01)</i>
<i>G 0 2 B</i>	<i>5/08</i>	<i>(2006.01)</i>
<i>H 0 1 L</i>	<i>33/00</i>	<i>(2010.01)</i>
<i>F 2 1 Y</i>	<i>103/10</i>	<i>(2016.01)</i>
<i>F 2 1 Y</i>	<i>115/10</i>	<i>(2016.01)</i>
<i>F 2 1 Y</i>	<i>115/15</i>	<i>(2016.01)</i>
<i>F 2 1 Y</i>	<i>115/30</i>	<i>(2016.01)</i>

【FI】

<i>F 2 1 S</i>	<i>2/00</i>	<i>2 3 0</i>
<i>F 2 1 V</i>	<i>3/00</i>	<i>3 2 0</i>
<i>F 2 1 V</i>	<i>3/02</i>	<i>1 0 0</i>
<i>F 2 1 V</i>	<i>7/00</i>	<i>3 2 0</i>
<i>F 2 1 V</i>	<i>7/10</i>	<i>1 1 1</i>
<i>F 2 1 V</i>	<i>13/02</i>	<i>1 0 0</i>
<i>F 2 1 V</i>	<i>13/12</i>	<i>3 0 0</i>
<i>F 2 1 S</i>	<i>8/04</i>	<i>1 0 0</i>
<i>G 0 2 B</i>	<i>5/08</i>	<i>A</i>
<i>H 0 1 L</i>	<i>33/00</i>	<i>H</i>
<i>H 0 1 L</i>	<i>33/00</i>	<i>L</i>
<i>F 2 1 Y</i>	<i>103:10</i>	
<i>F 2 1 Y</i>	<i>115:10</i>	<i>3 0 0</i>
<i>F 2 1 Y</i>	<i>115:15</i>	
<i>F 2 1 Y</i>	<i>115:30</i>	

【手続補正書】

【提出日】令和2年12月10日(2020.12.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1波長帯域と、前記第1波長帯域と異なる波長帯域である第2波長帯域の光を発する

光源と、

前記光源を覆う透光部と、前記光源の両側に設けられた反射部と、を有する光源カバーと、

を備え、

前記透光部は前記第 1 波長帯域の放射強度を低下させ、

前記反射部は前記第 2 波長帯域の光を反射させることを特徴とする光源ユニット。

【請求項 2】

前記光源を支持する光源支持部をさらに備え、

前記反射部は、前記光源支持部を保持することを特徴とする請求項 1 に記載の光源ユニット。

【請求項 3】

前記光源支持部は、前記光源が設けられた第 1 面と前記第 1 面と反対側の第 2 面とを有する主部を有し、

前記透光部は、前記光源に対して前記主部と反対側に設けられ、

前記反射部は、前記第 1 面を覆うことを特徴とする請求項 2 に記載の光源ユニット。

【請求項 4】

前記光源支持部は、前記主部から前記光源と離れる方向に突出する突出部を有し、

前記反射部は、前記突出部と嵌合することを特徴とする請求項 3 に記載の光源ユニット

。

【請求項 5】

前記反射部は、前記第 1 波長帯域と前記第 2 波長帯域の光を反射させ、

前記第 1 波長帯域と前記第 2 波長帯域は可視光を含むことを特徴とする請求項 1 から請求項 4 の何れか 1 項に記載の光源ユニット。

【請求項 6】

前記光源が発する光は、CIE 1931 - XYZ 表色系である XY 色度図での x 座標が 0.42 以上 0.45 以下であり、y 座標が 0.38 以上 0.42 以下であることを特徴とする請求項 1 から請求項 5 の何れか 1 項に記載の光源ユニット。

【請求項 7】

前記第 1 波長帯域は 500 nm 以下であることを特徴とする請求項 1 から請求項 6 の何れか 1 項に記載の光源ユニット。

【請求項 8】

前記第 2 波長帯域は 505 nm 以上であることを特徴とする請求項 1 から請求項 7 の何れか 1 項に記載の光源ユニット。

【請求項 9】

前記光源の色温度は、2900 K 以上であることを特徴とする請求項 1 から請求項 8 の何れか 1 項に記載の光源ユニット。

【請求項 10】

前記反射部は、

前記第 1 面の端部から前記第 1 面に沿って前記光源に向かって延びる支持部と、

前記透光部に接続され、前記支持部の前記光源と反対側の端部から前記突出部に沿って延びる対向部と、

前記対向部の前記支持部と反対側の端部から延び、前記突出部の先端部と係合する係合部と、

を有することを特徴とする請求項 4 に記載の光源ユニット。

【請求項 11】

前記反射部は、前記透光部が接続される部分よりも前記係合部側で、外側に突出する反射板を有することを特徴とする請求項 10 に記載の光源ユニット。

【請求項 12】

前記透光部は、前記第 1 面と対向するカバー主部と、前記カバー主部の端部から前記第 1 面側に延びるカバー側部と、を有することを特徴とする請求項 3 または請求項 4 に記載

の光源ユニット。

【請求項 1 3】

前記透光部は、前記カバー側部から前記光源側に延び、前記カバー側部と前記反射部とを接続するカバー接続部をさらに備え、

前記反射部は、前記カバー接続部に対して前記カバー主部と反対側に、前記カバー接続部と対向する反射板を有することを特徴とする請求項 1 2 に記載の光源ユニット。

【請求項 1 4】

前記透光部は、前記カバー側部から前記光源側に延び、前記カバー側部と前記反射部とを接続するカバー接続部をさらに備え、

前記カバー接続部は、前記第 2 波長帯域の光を反射させることを特徴とする請求項 1 2 に記載の光源ユニット。

【請求項 1 5】

請求項 1 から請求項 1 4 の何れか 1 項に記載の光源ユニットと、
前記光源ユニットが取り付けられる本体ユニットと、
を備えることを特徴とする照明装置。

【請求項 1 6】

複数の反射部と、

前記複数の反射部に挟まれた領域を覆う透光部と、
を備え、

前記透光部は第 1 波長帯域の放射強度を低下させ、

前記複数の反射部は前記第 1 波長帯域と異なる波長帯域である第 2 波長帯域の光を反射させることを特徴とする光源カバー。

【請求項 1 7】

前記複数の反射部は、

前記透光部に接続され、互いに対向する複数の対向部と、

前記複数の対向部の一端から前記領域に向かってそれぞれ延びる複数の支持部と、

前記複数の対向部の他端からそれぞれ内側に屈曲する複数の係合部と、

を備えることを特徴とする請求項 1 6 に記載の光源カバー。